

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	大阪府茨木市
本事業の担当部局名	こども育成部子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		ふれあいまなび事業				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成24年度
総事業費(A)(円)		611,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	611,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		611,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	600,000	0	0	11,000	
	対象経費支出予定額	0	0	600,000	0	0	11,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	0	611,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	611,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 茨木市においては、少子化対策として茨木市次世代育成支援行動計画に基づく取組を実施し、子どもを産み育てやすい環境づくりの推進に努めているが、出生数は令和2年度2,282、令和3年度2,266、令和4年度2,221、令和5年度2,204と減少傾向にある。 <本個別事業の位置付け> 茨木市では、妊娠・出産期において、妊娠期を健やかに過ごし安心して妊娠・出産ができるように、妊娠期における健康の保持・増進をはじめ、妊娠・出産・子育てに関する知識の普及や子育て支援の充実に努めている。本事業はその一環として、中学及び高校の授業で生徒が子育て中の親子とふれあう中で、保護者の子育てへの思いや、子育てに関心を持ち、命の尊さを学ぶ機会を提供することで、結婚・子育てに対し希望を持って将来像を描くことを目指すものである。					

個別事業の内容	番号	項目	内容		
	1	中学及び高校の生徒と子育て中の親子がふれあう授業の実施	中学及び高校の生徒が子育て中の親子とふれあう中で、保護者の子育てへの思いや、子育てに関心を持ち、命の尊さを学ぶ機会を提供するため、市内の中学校及び高校で授業を実施する。 実施にあたり、安心して親子が授業に参加できるよう、保険に加入するとともに、報償金を支払うことで参加を促す。 ○授業の実施 ・実施予定学校数 3校 ・実施予定授業数 25回 ・参加予定者数 約200組(8組×25回)		
	2				
	3				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・実施学校数、参加者数の減少				

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	妊娠届出数		件	2,231(R10年)	2,267(R5年)
	妊娠届出時・受診券交付時面接件数		件	2,231(R10年)	2,456(R5年)

参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.31(R5年)	
	婚姻件数		件	1,424(R4年)	
	婚姻率			5.0(R4年)	

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	実施学校数	校	4	3
	②	参加者数	組	200	139
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	大阪府茨木市
本事業の担当部局名	こども育成部子育て支援課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成						
個別事業名		まち全体で子育て気運醸成推進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年10月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		548,500		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	548,500
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		548,500						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	548,500	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	548,500	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	0	548,500	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	548,500	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 茨木市においては、少子化対策として茨木市次世代育成支援行動計画に基づく取組を実施し、子どもを産み育てやすい環境づくりの推進に努めているが、出生数は令和2年度2,282、令和3年度2,266、令和4年度2,221、令和5年度2,204と減少傾向にある。 <本個別事業の位置付け> 茨木市では、妊娠・出産期において、妊娠期を健やかに過ごし安心して妊娠・出産ができるように、妊娠期における健康の保持・増進をはじめ、妊娠・出産・子育てに関する知識の普及や子育て支援の充実に努めている。本事業はその一環として、子育て家庭の孤立化を予防し、子育てへの安心感を育むために、子育てを通してまち全体がつながり、協力し合える仕組みづくりを行う。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	わっくるチャレンジ応援事業の実施	企画者がこれまでに培ってきた子育てに関するノウハウを活かし、親子が楽しめるイベントを企画・実施する企画者を募集することで子育て支援に取り組むとともに、チャレンジを通して自己実現を図る場を市が提供することで企画者のさらなる活躍を応援する。					
			○事業の実施 ・実施事業回数 4回 ・実施イベント回数 24回					
			○周知 ・チラシ配布、市ホームページ、Instagram					
	2	(仮称)にこにこ子育て応援隊支援事業の実施	子育てを応援する気運を高め、市と市民、市民活動団体、事業者、地域等が共創し、安心して子育てしやすい環境づくりを行う。					
	3	啓発グッズの配布	まち全体での子育て気運醸成推進に関するオリジナルグッズを制作し、様々な世代にグッズを広めることで、まち全体で子育てを行う土壌、子育てへの安心感を育くむ。					

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	妊娠届出数		件	2,231(R10年)	2,267(R5年)
	妊娠届出時・受診券交付時面接件数		件	2,231(R10年)	2,456(R5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.31(R5年)	
	婚姻件数		件	1,424(R4年)	
	婚姻率			5.0(R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	わっくるチャレンジ応援事業におけるイベント実施回数	回	24	---
	②	(仮称)にこにこ子育て応援隊登録者数	人	500	---
	③	オリジナルグッズ配布数	個	1000	---
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	事業認知率	%	50	---
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	大阪府茨木市
本事業の担当部局名	こども育成部子育て支援課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3_1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		パパ&ママクラス				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和3年度
総事業費(A)(円)		1,164,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,164,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,164,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	143,000	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	143,000	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	1,021,000	0	0	0	0	1,164,000	
	対象経費支出予定額	1,021,000	0	0	0	0	1,164,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 茨木市においては、少子化対策として茨木市次世代育成支援行動計画に基づく取組を実施し、子どもを産み育てやすい環境づくりの推進に努めているが、出生数は令和2年度2,282、令和3年度2,266、令和4年度2,221、令和5年度2,204と減少傾向にある。 <本個別事業の位置付け> 茨木市では、妊娠・出産期において、妊娠期を健やかに過ごし安心して妊娠・出産ができるように、妊娠期における健康の保持・増進をはじめ、妊娠・出産・子育てに関する知識の普及や子育て支援の充実に努めている。本事業はその一環として、妊婦とそのパートナーが産後のこころとからだについて理解し、赤ちゃんのいる生活を一緒に考えてもらえる契機となるような講義内容とすることにより、家族全体で育児に取り組める世帯数の向上を目指すものである。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	講義・実習・参加者交流	年12回実施。毎月、48組を基本に、24週以降の初妊婦とそのパートナーを対象に、講義・実習・交流を行う。 【講義】リーフレットを用いて、助産師が対面型で講義を行う。(産前産後のこころと身体について、赤ちゃんの身体の特徴について、赤ちゃんとの生活について、赤ちゃんの泣きについて) 【実習】各グループに分かれ、グループにつき1体の赤ちゃん人形を配置し順番に沐浴実習を対面型で行う。4人の助産師が各グループを巡回し、助言・指導を行う。 【交流】夫婦間・グループ内でそれぞれの産後の育児家事の支援体制や役割分担について、情報交換してもらい、啓発・仲間づくりにつなげる。					
	2							
	3							

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞

・参加希望者が定員を大きく上回り、キャンセル待ち希望者が多数発生している状況を踏まえ、より多くの参加希望者を受け入れるために、委託時間の拡大と受入れの定員組数を増やすことで、より多くの妊婦・パートナーが参加できる機会を確保した。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	妊娠届出数		件	2,231(R10年)	2,267(R5年)
	妊娠届出時・受診券交付時面接件数		件	2,231(R10年)	2,456(R5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.31(R5年)	
	婚姻件数		件	1,424(R4年)	
	婚姻率			5.0(R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	参加者数	組	576	245(R5年度)
	②	父親参加率	%	95	95.9(R5年度)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	満足度調査でいずれかの項目に対し、「とてもよかった」「よかった」と回答する率	%	100	100
	⑤	受講後に家事・育児をする機会が増えそうだと回答したパートナーの割合	%	100	96
	⑥				
	⑦				
	⑧				